

令和4年度第2回教育課程編成委員会 会議議事録

- 日時 2023年2月9日(木) 15:00 - 16:30
- 場所 日産教育センター 第2研修館 308教室
- 参加者 外部委員
- | | | | |
|-----|---------------|----------------|--------|
| 出席者 | 日産横浜自動車大学校 委員 | 神奈川県整備振興会 | 田中専務理事 |
| | 日産横浜自動車大学校 委員 | 神奈川県整備振興会 | 柏木課長 |
| | 日産横浜自動車大学校 委員 | 日産自動車販売(株) | 金子部長 |
| | 日産横浜自動車大学校 委員 | 日産プリンス神奈川販売(株) | 宮本次長 |
| | 日産横浜自動車大学校 委員 | 学校法人 日産学園 | 玉生部長代理 |

内部委員

出席者

日産横浜自動車大学校	学校長	市橋
同	教頭	古畑
同	学務部課長	武田
同	教育部課長	岩田
同	教育部課長	山澤

<概要>

下記議題についての説明・展開をした後、質疑を実施した。
議題・展開事項及び主な質疑は以下の通り。

<議題・展開事項>

1. 学校長挨拶
2. 継続課題と前回のご意見に対する取り組み状況について
 - ・販売会社と同じシステムの学校内での教育について
 - ・日産校学生へ入社時に期待している姿について
 - ・1, 2年生の実習カリキュラムでの過不足について
3. ICTを活用した取り組みの推進

【継続課題と前回のご意見に対する取り組み状況の報告】

- ① 販売会社と同じシステムの学校内での教育について
 - ・ EPC(部品検索システム)の利用について
必要なアカウントとパソコンを追加する事で、整備作業と同時利用出来る台数を増加させました。パソコンの台数を増加させる事で、様々な実習授業に部品検索を組み込む事が出来ました。
 - ・ プロフィット（顧客管理システム）教育について
利用するパソコンと回線工事について調整中で、2023年3月完了を予定しています。
授業は2023年下期からの開始を計画しています。

- ② 日産校学生へ入社時に期待している姿について
(点検箇所の基準値・役割の知識・理解、論理的故障診断、商品知識、現場対応力)
 - ・ 作業の順番待ちの時間に作業動画を手元のパソコンで繰り返し視聴出来るようにしました。
 - ・ 実習班毎に1台のパソコンを配置する事で、コンサルトとパソコンでE S M（電子技術マニュアル）を同時に見て作業することが可能となり、論理的な思考を養うことを狙った実習も試みています。
 - ・ 日産車の先端技術についての授業を、販売会社様と日産自動車に実施していただきました。
 - ・ 日産自動車の施設を利用して、新型自動車の試乗や自動運転等の体験を実施しました。
 - ・ 現場対応力育成については、週毎に実習の班リーダーを持ち回りで活動しています。
 - ・ 指示し過ぎず教え過ぎない事で、学生自ら考えさせる授業に取り組んでいます。

- ③ 1, 2年生の実習カリキュラムでの過不足について
 - ・ 車両のリフトへのセット位置、ジャッキアップポイントなど指導中です。
 - ・ 構造を知るための分組など、現在の実習カリキュラムは大事なもので削減ではなく、教育時間のボリュームで見直しを行っています。

【ICTを活用した取り組みの推進の報告】

- 定期点検の動画を作成する事で、作業待ちの時間等に繰り返し映像で学習可能としました。
- 入学前の高校生とリモートでつながり入学前学習などに利用し、すぐに集計する事でタイムリーなフィードバックを可能としました。
- ICTを上手く活用しながら、効率化と理解度向上を目的として活動しています。

【本日の議題】

1) 継続課題と前回のご意見に対する取り組み状況について、ご意見を伺いたい。

●販売会社と同じシステムの学校内での教育について

●日産校学生へ入社時に期待している姿について

《意見内容》

[一級自動車工学科]

(学外委員) 問題を細かく拾い上げていて、販売会社の業務で役立つような実践的な知識を得られるように、工夫されていると思います。

(学外委員) 日産自動車の車両に関しては、日産校の卒業生は他よりアドバンテージもあるが、更に日産の部品検索システムの習得や故障診断の論理的な思考を学習する事によって、今後とも即戦力となって活躍してくれるのだと期待しています。

(学内委員) 顧客管理システムの授業の内容については、今後、販売会社様に相談させて欲しい。

(学内委員) 自動運転や最新技術を体験した事で、会社に入ってからこの体験をお客様に伝えられると思います。

(学外委員) 体験しながら学ぶというのが一番良いし、他校への大きなアドバンテージになると思います。

[自動車整備科]

(学外委員) 前回の会議の議論内容を即時に活かして、改善してくれていると感じています。

(学外委員) 部品検索システムや顧客管理システムは導入へのハードルが色々とあった中で、販売会社からの要望として導入してくれたと思う。今後は導入した結果の反響があれば、是非教えて欲しいです。

(学内委員) グランドライブでのVDC体験はスリッ“する”か“しない”がハッキリしているので、体験後の反響が大きかったです。

(学外委員) 最新のシステムを体験できるのもメーカー校の強みでもあり、楽しみながら学んでもらいたい。

(学外委員) 体験授業は事前学習をしてから、体験や見学に行った方が良い学びに繋がるかもしれない。

(学内委員) 来年度は日産ヘリテージコレクション見学を実施予定だが、事前に日産の歴史を学んでから訪問します。

●1, 2年生の実習カリキュラムでの過不足について

《意見内容》

[一級自動車工学科]

(学外委員) 経験をさせるという部分について、多くを盛り込んでくれたと感じています。

(学外委員) ハンドルセンター調整についても、この車両のハンドルはどっちに切れるだろうと考察させてから作業する等、実践的な内容にしてくれていると良いと思います。

(学外委員) 頭の中で「構造と修理のシミュレーション」ができるような想像力を養ってほしい。ラジコンや車のおもちゃを利用する等の工夫も良いと思います。

(学外委員) 実車に乗っていて気付いた事と繋がっていると良いと感じています。

(学外委員) 測定した時に同じ0Vでも、断線と地絡を考慮し考察できるようになって欲しいです。

(学外委員) 再使用不可部品をしっかりと新品に交換して作業させるのは良いと思います。

(学外委員) 12ヵ月点検の車両は、ガソリン車だけでなくe-Powerやワンボックス等、多くの車種で点検の練習をさせてはどうでしょうか？

[自動車整備科]

(学外委員) カリキュラムはとても実践的であり、こういったことを学んだ学生が業界全体を引っ張っていくことを期待する。とても良い授業をやってくれていると感じています。

(学外委員) 最近の学生は考える機会が少なく、想像力を養うことが大切だと思います。自分は学生時代に学生同士で不具合をセットしてお互いに診断をしたりすることが大変勉強になりました。不具合をセットすることも想像力を養える。楽しみながら、クイズ形式みたいなものでも良いと思います。昔は電子ブロックなど自分たちで作ったりしたが、そうい

う経験も大切なのではないか？

(学外委員) あえて極端に設定した車両を使って、自分の想像通りかを考えさせて学習させ、自分で答えを導き出させる成功体験は自信になると思います。

(学外委員) 学校ではできるだけ色々なことをやらせて、失敗することで多くを学ばせてほしい。

(学外委員) 教科書で分かっているだけでなく、実車で整備できることが大切だと思います。

(学外委員) プラスチゲージを学ぶ時にオイルクリアランスの重要性とオイル粘度の話をする等、合間に関連したことを学習していけば、内容同士が繋がっていくのではないのでしょうか？

2) ICTを活用した取り組みの推進 ICT活用について、ご意見を伺いたい。

《意見内容》

[一級自動車工学科]

(学外委員) ARや動画配信を授業や試験などに活用しているのを一般校でも見たことがあるが、点検作業の動画はなかった。

(学内委員) 双方向で繋がる事ができ、電子ファイルでのレポート提出やウェブ会議や試験問題を実施する事も可能です。

(学外委員) 点検の良否判定等も映像で見せてあげた方が良いと思います。点検の基本動作はこの動画でいいがNGケースも見せられると更に理解は深まるのではないかと？

(学内委員) コンテンツを作成するにあたって、使用する画像や動画はインターネット上の物を無断では使用できないので、販売会社様には資料の提供や撮影のご協力などをお願いしたい。

(学外委員) この動画はとても良い。新入社員の研修でも点検作業を教えているが、伝わり難いところも多い、若者はYOUTUBE等を見る事に慣れているので、良い取り組みだと思います。

[自動車整備科]

(学外委員) 安全の動画などは、危ない場面をしっかりと見せる事が大切だと思います。

(学外委員) 室内作業等、大人数に同時に見せる事の出来ない作業も、個別に見せるようにして欲しいです。

(学外委員) 映像ばかりだと実践として身に付かない可能性があるが、基本動作を学習させるのには有効だと思う。

(学内委員) 効率化も出来るが、コンテンツの更新など先生側の工数も増える可能性はあります。

(学内委員) 動画での学習導入後の今年度は、定期点検の実習試験では不合格者がゼロでした。

以上